



研修センター通信

Vol. 41

平成29年 2月24日
発行：教育研修センター

<今後の予定>

- 2月24日(天野Dr.)
診療部会議
 - 24日(全員)
消化管疾患学術講演会
(講演：函館病院消化器内科
間部克裕Dr.)
 - 25日(希望者)
静岡県病院学会
 - 3月1日(全員)
研修医朝礼
 - 2日(松永Dr.)
医療安全推進委員会
 - 2日(全員)
救急ミニレクチャー
(レクチャー：整形外科 清水Dr.)
 - 6日(全員)
藤枝学術カンファランス
(研修医発表：石川勲Dr.)
 - 10日提出期限
症例レポート、自己評価表、EPOC入力
 - 14日
臨床研修管理委員会
2年次修了判定
- ※日時はホスター等で確認してください
※研修医の代表が出席するものは、出席後、全研修医に伝達すること

藤枝市立総合病院 検索

【研修医より】

二年間の初期研修を振り返って

研修医 二年次 稲垣 圭佑

早いもので初期研修期間2年間はあと一ヶ月で終わろうとしています。

1年前は先輩研修医のように仕事をすることを目標としておりましたが、ここ最近では先輩が少なくとも去年の自分よりは格段に優秀であることに焦りを覚える毎日です。

2年間の振り返って日々充実した研修であり、エピソードは枚挙に遑がないほどですが、つくづく環境に恵まれたことを実感しております。あくまでも持論ですが、成長、学習における環境の役割は大きいものと思います。ジョブズの言葉でも

“right time, right place”
という言葉がありますが、成長のためにはそれに適したタイミングでその場所に居合わせる努力、運が必要であるというものです。

この2年間の研修で多くの疾患に対応させていただき、各科の先生からも熱心なご指導を頂けたという幸運に恵まれたことを実感しております。本当に2年間お世話になりました。

未だに何らかの判断を下すたびに、質問を受けるたびにビックビックしているような状態で来年から大丈夫か不安は多々ありますが、来年は浜松医科大学で勤務させていただきま

す。また当院で働かせていただきます。折には今までのご指導に報いることが出来るようにこれから努力して参りますのでこれからよろしくお願いいたします。



二年間の初期研修を振り返って

研修医 二年次 豊田 吉統

藤枝での研修も残すところあと1か月。早いものでもう2年。採血にびくびくしていた自分をとて懐かしく感じます。

研修期間中、いろいろな科を回らせていただきました。どの科も本当に魅力的で、そこには身を粉にして診療に当たる尊敬できる諸先生方がいました。病棟業務や救急当直ではコメディカルや事務の方々にも大変お世話になりました。そして、同期、先輩、勉強させていただいた多くの患者様とそれがご家族、皆様抜きでこの藤枝での研修は語れません。本当にありがとうございます。

今後の進路として皮膚科を選択しました。新鮮な気持ちで自分の専門性を高められると考えると、わくわくしている自分がいます。今後出会うであろう皆さんの患者様に対して、今まで学んだことを活かし、驕らず真摯な気持ちで勉強させていただきます。

「実るほど 頭を垂れる 稲穂かな」
この言葉を胸に刻み、今後も診療に携わる所存です。貴重な研修を積ませていただいた藤枝に感謝です。



宣誓する前田先生



ふじのくに次世代医師リクルーター委

第3期 次世代医師リクルーター H29.2.21

県ふじのくに次世代医師リクルーター委嘱式

二月二十一日(火)、静岡県庁で県内外の医学生に静岡県医療の魅力を伝え、医師不足解消の役割を担う「ふじのくに次世代医師リクルーター」の第三期生の委嘱状交付式が開催されました。

当院からは、前田流美先生と、福田彩先生が医師リクルーターとして出席しました。前田先生は、代表として「現場で感じた静岡県の医療の魅力を発信し、地域医療を支えます。」と県知事の前で堂々と宣誓しました。

今後は一年間の任期で、出身大学への訪問、医学生向け合同説明会・セミナーへの参加や、病院見学ツアーなどを通じて、静岡県で医師として働く意義を伝えていきます。